

キャンドルの集い（進行例）

1 役割分担（例）

火の長（1名）、火の使い（1名）、火の守（数名）、司会者（1名）、放送係（1名）、照明係（1名）
 ※その他、交歓の集い担当などを決めておく

2 進行案

展開	内容	備考
1、準備	<p>○体育館に集合し、大しよく台を囲んで、円形に並び</p> <p>○火の長や司会者などは、所定の位置につく 火の使いは、器具庫で待機する 火の守は、円の中で待機する（バランスよくばらせる）</p>	<p>○大しよく台、手持ちしよく台、ろうそく、音響などを準備しておく</p>
2、開会の儀式	<p>○開会にあたって</p> <div data-bbox="357 1227 1257 1402" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「太陽がほのぼのと光を注ぎ、風が舞い、鳥が踊る、ここネイパル北見にも静かな夜が訪れました。ただいまから、キャンドルの集いを行います。みんなで『遠き山に日は落ちて』を歌いながら、火の使いの持つ灯（ともしび）を迎えることにしましょう」</p> </div> <p>○全員で『遠き山に日は落ちて』を斉唱</p> <p>○歌が始まったら、火の使いは、手持ちしよく台を掲げながら入場 円陣の内側を左回りで歩き、火の長の前で止まり、向かい合う</p> <div data-bbox="357 1603 1257 1702" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「ただいま、火の使いが、灯を持ってきてくれました」 「火の使いは、火の長のしよく台に火をともしてください」</p> </div> <p>○火の使いは、火の長の手持ちしよく台に点火後、火の長の横に並び</p> <p>○火の長のことば</p> <div data-bbox="357 1868 1257 2085" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「今ここに、皆さんの友情と団結を深めるために、聖なる火を迎えました。人類は火とともに歴史を作ってきました。火は人々に安らぎを与え、希望を抱かせ、勇気を奮立たせてきました。火が人類にとって最も神聖なものとして崇拜されてきたのはこのためです」 「私達も、この灯を囲み、～」（火の長から、メッセージ）</p> </div>	<p>○照明を消す ○音響操作</p>

<p>3、点火の儀式</p>	<p>○分火について説明</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「火の守は、火の長の前に集まってください」 「それでは、火の長より灯を分けてもらいます」</p> </div> <p>○分火した後</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「火の守は、大しよく台を囲んでください」 「それでは、明日へ向かって、誓いのことばを述べていただきます」</p> </div> <p>○誓いのことばを数名が発表、言い終わった後</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「それぞれが思いを込めて、力強く誓いを述べてくれました それでは、火の守は、大しよく台に点火してください」</p> </div> <p>○大しよく台の全てのろうそくに点火した後</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「みなさんご覧ください。1本の火から、2本、4本、8本…と、沢山のキャンドルに火がともりました。そして、より明るく、よりあたたかく私達を照らしてくれます。さあ、それでは、灯を見つめながら、みんなで元気よく『燃えろよ燃えろ』を歌いましょう」</p> </div> <p>○全員で『燃えろよ燃えろ』を斉唱</p>	<p>○音響操作</p>
<p>4、交歓の集い</p>	<p>○フォークダンス、歌声、出し物の発表などを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出し物の発表は、あまり長くなると間延びするので注意が必要 	<p>○ろうそくの火を消す</p> <p>○照明をつける</p>
<p>5、閉会の儀式</p>	<p>○交歓の集いが始まる前と同じように円になり、静かになったら</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「あっという間に楽しい時間は過ぎてしまいました。これより、聖なる火を送る儀式を始めたいと思います」 「火の守は、大しよく台の聖なる火を取りに行き、円に戻って左隣の人に火を移してください。移された人も同じように火を移してください」</p> </div> <p>○火の長から終わりのことば</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にすると言われていました。1本のキャンドルの光は小さいけれど、暗闇をこんなにも明るく照らします。この光が消えても、心の中にいつまでも友情の火を燃やし続けてください」 「（営火長からのメッセージ）」 「最後に、『今日の日はさようなら』を全員で歌いましょう」</p> </div> <p>○全員で『今日の日はさようなら』を斉唱 その後、ろうそくの火を静かに消す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「今宵は、お互いに協力しあって、素晴らしい集いを開くことができました。これでキャンドルの集いを終わります」</p> </div>	<p>○照明を消し、大しよく台のロウソクに火をつける</p> <p>○手持ちしよく台を配布しておく</p> <p>○音響操作</p> <p>○照明をつける</p>
<p>6、片付け</p>	<p>○体育館の現状復帰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大しよく台や手持ちしよく台を器具庫に片付ける ・ろうそくが床についた場合には、きれいにとる 	<p>○引き続き、連絡会をしても良い</p>